

教育目標 ○よく考えて 工夫する子 ○思いやりがあり 助け合う子 ○体力があり やりぬく子



羽地っ子

待ちに待った学校再開

年が明けるのと同時に感染の急拡大が進み、長い間、分散登校等を余儀なくされてきました。子ども達を始め保護者の皆様には大変なご負担をおかけしました。名護市教育委員会は「児童生徒の学びの保障は極めて重要である」ことから二月一日より原則、通常登校としています。本校においては九日より給食ありの通常登校としました。校内における感染症対策を続けるとともに、引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



赤い羽根共同募金贈呈式



二月三日に児童会を中心に二学期に取り組んでいた赤い羽根共同募金の贈呈式を、社会福祉協議会の職員をお招きして行いました。「募金します」に込め「困っている方のためには大切に使わせて頂く」との感謝の言葉がありました。

ご支援・ご協力に感謝します



二月七日に羽地地区「老人有志の会」より生理用品の寄贈がありました。「コロナ禍で地域の子どもの心を困難な状況にさせてしまっている」と、代表世話人の砂川様の思いに賛同しての活動であり、羽地中学校区四校への寄贈となるようです。羽地小学校区の宮城様、真喜屋小学校区の松田様、宮城様が来校しての寄贈になりました。お気持ちに感謝いたします

オンラインで道徳の授業!



一月二十一日(金)に四年二組で道徳のオンライン授業がありました。「相手を思いやる行動をする時に大切なことを考え、進んで親切にしようとする心情を育てる」をねらいに授業が行われました。ジャムボードを活用し、自分の考えも書き込み伝え、相手の考えも知ることができ工夫があり、双方向の授業が成立していました。

体育着が変わります



東江店と為又店で購入できます。

これまで本校の体育着は、男子と女子のズボンの色が違っていました。次年度より順次、男女とも紺色で丈が長い体育着に切り替えていきます。これまでの体育着はもちろん着ることができます。新しく購入する場合は新しい体育着を買って頂き、五、六年かけて入れ替えていければと考えています。購入はサンエー